

自己点検・自己評価報告書

(令和4年度)

令和5年4月報告

名古屋理容美容専門学校

名古屋理容美容専門学校教育理念

「高い志を持ち、社会貢献を喜びとする人を育てる」

名古屋理容美容専門学校学則

第1章 総則

(目的)

第 3 条 本校は、教育基本法に則り、学校教育法に従い、理容師及び美容師となるのに必要な知識及び技能を修得させるとともに、その品性を磨き独立能力のある新時代の理容師及び美容師を養成することを目的とする。

目 次

評価項目の達成及び取組状況

自己点検及び評価項目

- (1) 教育理念・目標
- (2) 学校運営
- (3) 教育活動
- (4) 就学成果
- (5) 学生支援
- (6) 教育環境
- (7) 学生の受け入れ募集
- (8) 財務
- (9) 法令等の遵守
- (10) 社会貢献、地域貢献
- (11) 国際交流

評価基準の設定

評価基準

(適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1)

(1) 教育理念・目標

評価項目	評価
理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
学校における職業教育の特色は何か	4
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知がなされているか	4
学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3

現 状

- ・学校行事や入学前説明会、入学後のオリエンテーション等で、本校の教育理念について学生および保護者へ周知している。
- ・理・美容業界で求められる人材を育成するため、後援会サロンのご協力のもと実践教育・産学連携、職業観の醸成に力を入れている。

課題・今後の改善方策

- ・理・美容業界のニーズを取り入れたトレンドに直結した技術や考え方を指導する必要があるが、その技術も基礎がベースとなるため、授業の進め方が課題となる。
- ・教育目標、育成人材像の理想と現実のギャップを減らす教育課程にする。

(2) 学校運営

評価項目	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また有効に機能しているか	4
人事、給与に関する規程等は整備されているか	4
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3

現 状

- ・本校は、教育基本法及び学校教育法に従い、理・美容師の養成施設として使命を自覚して努力を継続する事を念頭に、学生の授業環境の整備、教職員の生活の安定と資質向上に努めている。
- ・毎年、就業規則は労使間で協議し、労働基準監督署に届け出ている。
- ・教務・財務等の組織整備など重要事項について理事会・評議委員会・運営委員会にて協議をしている。

課題・今後の改善方策

- ・情報システムの導入については専門業者のサポートを受け、より効率化を図るようにする。

(3) 教育活動

評 価 項 目	評 価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3
関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
関連分野における実践的な職業教育（産学連携による職業体験・インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	3
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確化になっているか	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4
職員の能力開発のための研修等が行われているか	4

現 状

- ・教育課程の編成や実施方針等は、本校の教育理念や目標等に沿って策定している。
- ・カリキュラムは、本校の教育理念や目標等の達成に向け、学生が効率よく学べるよう体系的に編集されている。
- ・成績評価や進級・卒業の判定の基準は明確になっている。
- ・教育目的・目標や学校規定に定められている修業年限、また、教育到達レベルや学習時間の確保においては、実施方針等で明確に定められている。

課題・今後の改善方策

- ・実践的かつ専門的な能力を育成することを目的として、理容・美容分野における実務に関する知識、技術及び技能について、企業と連携して組織的に教育を実施したい。

(4) 学修成果

評 価 項 目	評 価
就職率の向上が図られているか	4
資格取得率の向上が図られているか	3
退学率の低減が図られているか	4
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

現 状

- ・国家試験、資格試験の100%合格に向け、入学時からの個人成績をデータ分析、個々と向き合った合格指導により、理容学科においては100%合格を達成した。
- ・毎年卒業生アンケートを実施し、卒業生の動向の把握している。
- ・卒業生アンケートから得た情報をフィードバックし、在校生キャリア形成にもつなげている。

課題・今後の改善方策

- ・卒業後のキャリア形成については、いつでも容易に学べる学習環境と援助体制の整備が課題となっている。

(5) 学生支援

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
学生の生活環境への支援は行われているか	4
保護者と適切に連携しているか	4
卒業生への支援体制はあるか	3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4

現 状

- ・ 学生の生活環境への支援については、学生の履修指導や就職支援、経済的支援から日常生活の悩みなどあらゆる相談に応じている。
- ・ 年1回学生の健康診断を行う。
- ・ 就職説明会及び保護者会を実施し就活および学校生活の近況報告を実施している。
- ・ Emailにて保護者宛に情報提供並びに学生支援の周知をしている。保護者と適切に連携するため三位一体の教育をしている。
- ・ 資格取得（国試再受験支援）・再就職相談などを行っている。
- ・ 成績不良の学生は再試験や単位が不足している学生には補習を行い卒業ができる体制を取っている。

課題・今後の改善方策

- ・ 状況をみながら、出張授業、人材育成その他学生の活動を行う。
- ・ 外部カウンセラーの登用を検討する。

(6) 教育環境

評 価 項 目	評 価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
防災に対する体制は整備されているか	4

現 状

- ・後援会サロンとの連携によりインターンシップを実施している。
- ・教職員と学生は災害等に備えて防災訓練を計画的に実施している。
- ・「帰宅支援グッズ」を校内で管理している。

課題・今後の改善方策

- ・オンライン授業、ハイブリッド授業の導入の整備、教育の質の確保、および情報漏洩、個人情報管理が一層の厳重を求める。
- ・必要なものを精査し、定期的な備品整備をする。

(7) 学生の受入れ募集

評 価 項 目	評 価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
学納金は妥当なものとなっているか	4

現 状

- ・高等学校 進路指導部に高校訪問を行い、在校生の報告と今後の進路に関して報告すると共に学校情報の共有を行っている。
- ・教育成果は学校案内パンフレット、ホームページ、SNSを通じて正確に伝えている。

課題・今後の改善方策

- ・家計の急変など学費等支援が必要になった学生への対応を体系化する。

(8) 財務

評価項目	項目
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

現 状

- ・本校の理念、運営方針に基づき専門家と相談をしながら予算・収支計画を策定し、理事会・評議員会の承認を経て執行している。
- ・外部の会計事務所より月一回会計士指導を受けながら適正な会計処理を行っている。
- ・財務情報公開をWEBで公開している。

課題・今後の改善方策

- ・安定した財務基盤を整える。

(9) 法令等の遵守

評価項目	項目
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
自己評価結果を公開しているか	4

現 状

- ・学校教育法、専修学校設置基準等の関連法令に基づき学校法人化され、理容師・美容師養成施設指定規則等の関係法令を遵守している。
- ・個人情報保護については、個人情報の管理を徹底的に行い、情報漏えい防止に努めている。

課題・今後の改善方策

- ・外部への漏洩はもちろんコンピューターのウイルス感染等の対策を徹底する。

(10) 社会貢献・地域貢献

評 価 項 目	評 価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3

現 状

- ・キャリア教育推進事業を受け入れている。
- ・愛知県赤十字血液センターの献血を定期的に行う。

課題・今後の改善方策

- ・社会的活動に対してはできる限り活動の幅を広げる。
- ・公開講座や教育訓練の受け入れがあれば可能な限り対応をしていく。

(11) 国際交流

- ・現在、実施していないので、自己評価の対象としない。